備蓄物資保管業務（豊平川東側）

企画提案書

※正本(１部)のみ、表紙に社名を記載

　副本(10部)は、表紙に社名を記載しない

備蓄物資保管業務（豊平川東側）企画提案書（記載例）

※様式及びファイル形式は任意です。

１ 基本事項

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ⑴ 組織体制 | ア 備蓄物資保管業務の組織体制   * 本業務担当部署  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | |  | 担当課 | 担当業務 | 人員等 | | ○○営業所 | ○○課 | ・連絡調整  ・在庫管理システム  ・レイアウトマップ作成  ・訓練・研修の企画 | 責任者（課長）１名  担当１名 | | 〇〇課 | ・倉庫の開錠、施錠  ・物資保管  ・倉庫内作業  ・搬出入対応 | 管理責任者(課長)  1名  現場担当者３名 |  * 管理責任者、現場担当者  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | |  | 氏名 | 勤続年数 | 保有資格 | | 管理責任者 | 〇〇 ○○ | 25年 | 災害物流専門家  倉庫管理主任  フォークリフト運転免許 | | 現場担当者 | 〇〇 ○○ | 20年 | 災害物流専門家  倉庫管理主任  フォークリフト運転免許  防災士  防火管理者 | |  | 〇〇 ○○ | 18年 | フォークリフト運転免許 | |  | 〇〇 ○○ | 10年 | フォークリフト運転免許 |  * 再委託   既存の防災備蓄倉庫からの備蓄物資の移送について、下記のとおり委託予定。  委託予定事業者：Ａ運輸　※企業名が特定できるような記載は不可  委託理由：当社で搬送用の車両を確保できないため。  期間：令和７年７月中旬～下旬（１週間程度）  予定事業費：○○千円（総事業費の○％） |
|  | イ 訓練・研修（予定を含む）、災害対応実績等   * 札幌市が実施する災害時物資供給訓練への参加   　 管理責任者１人、現場担当者１人が参加予定   * 自社での訓練・研修等   現時点では計画していないが、本業務を受託した場合には、停電時を想定した備蓄物資の搬出に係る訓練を企画する予定。 |
|  | * 災害対応実績  |  |  |  | | --- | --- | --- | |  |  |  | | 平成○年○月 | ○○地震 | 地域輸送拠点の運営（物資の受入、仕分け等） | | 平成○年○月 | ○○豪雨災害 | 避難所までの物資配送 | | 令和○年○月 | ○○地震 | 地域輸送拠点までの物資輸送 | |
| ⑵ 業務運営 | ア 緊急時の連絡体制  緊急連絡先は以下の順とする。変更が生じた場合は札幌市へ速やかに報告を行う。  現場担当者  ○○　○○  現場担当者  ○○　○○  管理責任者  ○○　○○  現場担当者  ○○　○○ |
|  | イ 事故対応   * 備蓄物資の破損等が生じた場合は、速やかに札幌市への報告を行う。 * 事故の原因を解明し、札幌市と協議の上、改善策を講じる。 * 事故の原因が当社に帰する場合は、賠償責任保険等による対応を行う。 |
|  | ウ 業務実施結果報告・改善提案等   * 毎月上旬に、前月の在庫管理状況や作業実施結果等について、札幌市に報告を行う。 * 打合せ時には在庫状況について出力し、提出する。 * レイアウトの変更等が生じた場合には、適宜報告を行う。 * 災害時の搬出時作業が速やかに進むよう、保管方法やレイアウトについて、札幌市に提案を行う。 * 毎年３月には、各年度の業務報告書を提出する。 |

⑶ スケジュール

* 令和７年度

年度末報告書提出

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ７月 | ８月 | ９月 | 10月 | 11月 | 12月 | １月 | ２月 | ３月 |
| 当社 | 事業計画提出  既設倉庫から物資の移送 | 内閣府備蓄物資納品 | 在庫管理ｼｽﾃﾑ入力、  ﾚｲｱｳﾄﾏｯﾌﾟ作成 |  | 札幌市訓練への参加 |  | 保管・管理 | 札幌市備蓄物資納品  職員研修 |  |
| 札幌市 | 進め方協議 |  | 作業実施結果等報告(毎月) |  |  |  |  |  |  |

* 令和８・９年度

年度末報告書提出

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | 10月 | 11月 | 12月 | １月 | ２月 | ３月 |
| 当社 |  |  | 札幌市備蓄物資搬出 |  |  |  |  | 札幌市訓練への参加  保管・管理 | 札幌市備蓄物資納品 |  | 職員研修 |  |
| 札幌市 | 年度当初  進め方協議 | 作業実施結果等報告(毎月) |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

２ 確保予定の倉庫

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ⑴ 倉庫機能 | ア 物件概要   |  |  | | --- | --- | | 所在地 | 札幌市○区○○条○○丁目○－○ | | 竣工年月 | 平成○年○月竣工 | | 構造 | 鉄骨造○階建て　(○階部分で保管予定） | | 敷地面積 | ○○㎡ | | 延床面積 | ○○㎡　(うち○階約○㎡で保管予定) | | 車両進入スペース | 高床式10t車５台接車可能 | | 駐車スペース | ○t車○台、普通乗用車○台駐車可能  ロードヒーティングあり | | その他 | 天井高○m、耐荷重○t/㎡ |   建物外観写真  ※建物に会社名が写らないよう加工等行うこと  周辺地図  建物内部写真  （昇降機）  建物内部写真  （保管スペース）  敷地内写真  （駐車スペース）  敷地内写真  （トラックバース） |
|  | イ 設備概要   |  |  | | --- | --- | | 貨物用昇降機 | ２台 | | 温度管理 | 常時換気 | | その他 | 事務室○㎡(災害発生時使用可能)  各階トイレ整備あり | |
|  | ウ 構造(耐震・耐火)  ■ 耐震  　 新耐震基準に適合  ■ 耐火  　 別添建築確認済証のとおり |
|  | エ 本業務での予定区画等  ・ １階○㎡使用予定  ・ ３段積みラック設置  平面図  写真 |
|  | オ 荷役用資機材   |  |  | | --- | --- | | フォークリフト | フォークリフト  ・バッテリー式○台  ・ディーゼル○台 | | ハンドリフト | 電動ハンドリフト○台  手動ハンドリフト○台 | | パレット | 常時○枚程度あり  ※必要に応じてレンタル品も活用 | | ロールボックス | 常時○台程度あり  ※必要に応じてレンタル品も活用 | | ラック・棚 | 〇階部分は○段積みができるラックを設置済 | |
|  | カ 停電時の対応  　・ 搬出入口となるシャッターは、停電時にも手動で開閉が可能  　・ フォークリフトやハンドリフトの充電は平常時行っており、６時間程度は使用可能  　・ 昇降機が使用できない場合は、手運びでの搬出を行う。 |
|  | キ セキュリティ対策   * 敷地内に防犯カメラ○台を設置 * 倉庫内は機械警備を契約 |
| ⑵ 立地 | ア 周辺道路等アクセス   * 国道○号（緊急輸送道路）まで○㎞ * 道央道○インターチェンジまで車で○分   位置図 |
|  | イ 災害リスクの有無   * 敷地内の一部が浸水想定0.5m以下   高床(バース高○m)のため、浸水深より床が高く浸水を回避   * 土砂災害警戒区域外   ハザードマップ |

３ 既存防災備蓄倉庫からの備蓄物資搬送

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ⑴ 搬送方法等 | １⑴アのとおり、Ａ運輸に搬送を委託予定  予定は以下のとおり   |  |  | | --- | --- | | ７月中下旬 | ８月上旬 | | 札幌市との調整  既存倉庫において搬出する物資の梱包、仕分け  当社倉庫への搬送(５日間程度) | ラップ等安全対策  札幌市による確認 | |

４ 備蓄物資の保管及び在庫管理方法

|  |  |
| --- | --- |
| ⑴ 保管方法 | * 札幌市の備蓄物資は、パレット３段積を予定 * 内閣府の備蓄物資は、ロールボックスで納品される物資は１段   パレットで納品される物資のうち、高さ1.2m以下のものは、ラックを使用し、２段積   * 札幌市の物資と内閣府の物資はスペースを分けて保管する * フォークリフトが使用できるよう通路は幅○mで設定 * 物資は搬入時にラップを巻くなど荷崩れ防止策を講じる |

積載方法、使用資機材等　イメージ図

（イラスト、写真等）

|  |  |
| --- | --- |
| ⑵ 在庫管理方法 | ア 在庫管理   * 当社で使用中の在庫管理システムを活用   （記録項目）品目、製造元、期限、個数、保管状況   * 物資のデータはCSV書き出しが可能であるため、札幌市が必要な際には出力し提出する。 |
|  | イ レイアウトマップの作成   * 物資の納品時にレイアウトマップを作成 * 在庫状況に変化が生じたときは、更新を行う * Excelを使用予定 * レイアウトマップのイメージは次のとおり |

レイアウトマップイメージ

５ 災害時の対応

|  |  |
| --- | --- |
| ⑴ 体制 | 災害時には、以下の体制で対応を行う。なお、本業務を受託した場合には、備蓄物資の出庫に向けてのマニュアルを作成し、平常時より災害時の対応について共有する。   * 体制 * 営業時間内：出勤者により対応 * 営業時間外：１⑵アの緊急時の連絡体制により職員に連絡し、参集、対応を行う。 * 手順・対応方法   以下の手順で対応を行う。  　 １ 職員の安否確認  　 ２ 施設内外、物資の状況確認  　 ３ 札幌市への状況報告、札幌市に備蓄物資供給の可能性について確認  　 ４ 備蓄物資供給を行う場合、出庫用資機材の準備、作業方法確認  　 ５ 札幌市の供給計画に基づき、ピッキング  　 ６ 札幌市・輸送事業者と出庫作業についての調整  　 ７ 輸送事業者への物資引渡し   * 物資に損傷がある場合は、対応について札幌市と協議 |
| ⑵ 出庫作業 | * 資機材の確保   必要な資機材については、２⑴オのとおり平常時より確保   * 出庫作業方法   札幌市・輸送事業者と調整の上、倉庫内でピッキングを行う。  供給する備蓄物資の量に応じ、ロールボックスやパレットで引き渡す |

６ 独自提案

|  |  |
| --- | --- |
| ⑴ 独自提案 |  |